

第656回番組審議会報告

2021年3月2日開催

■出席委員

佐藤卓己委員長 佐藤友美子副委員長 今井美樹委員 島田智委員
太平信恵委員 津村記久子委員 東野博昭委員 細見良行委員

■毎日放送出席者

三村社長、梅本専務、虫明常務、浜田取締役 高山取締役、磯澤取締役、
藪内取締役、横田編成局長、中村ラジオ局長、津田コンプライアンス室長、
中西番組審議会事務局長

◆議事の概要

2020年度最終の審議会となるため、個別の番組の審議ではなく、
「MBSの番組・放送全般」について意見交換した。

【各委員の主な意見は次の通り】

*コロナ情報を扱うこともいいと思うが、毎日そればかりやっているのはものすごく違和感があり、疲れてニュースやワイドショーを見なくなった。同じことを言っているものも多い。

*コロナの時に、ちょっと退屈だったり寂しかったりしたので、radioを聴くようになった。『ますます!ハイヒール』は井戸端会議のように身近な情報を生で感じられる番組でラジオのいいところだと思った。疲れている時に石田英司さんの『プカプカ気分』をradioで聴いて語りがすごく楽で心地よかった。

*コロナでテレビの見方が大きく変わり、ほとんどリアルタイムでテレビを見るという習慣がなくなった。長尺の番組というのはもう時代に合わないのではと感じる。若い人はタイムシフト視聴を前提に見てるので、細かくセクションごとに録画できるようにブロックを細分化しないと見てもらえないんじゃないか。

*スマホの時代になって番組の作り方も変わってきた。コロナで人と人の中で雑談が減っているが、番組制作者の会議などで雑談がなくなっていることが番

組の内容にも影響してくるんだろうなと思う。

*『映像'21』のようなドキュメンタリーはますます今後重要になると思う。いい番組だが日曜日の深夜0時50分から月一度の番組ということでもったいない気がした。きっちりアーカイブを作って見られるようにするとか、もっと流していただいたらいいんじゃないかと思う。

*『林先生の初耳学』の林先生は教えるのもうまいが聞き出すのもうまい。もともとファンではないが、自分の勉強にもなると思って見ている。

*林先生がそのまま出てきてちょっとクイズっぽくやるCMがあるが、一応「これはCMです」とちゃんと出るのでぎりぎり大丈夫なのかなと思ったりしながらついつい見てしまう。

*『情熱大陸』は番組のフレームを作り過ぎてて、それに落とし込もうとしているせいか、あんまり情熱が伝わってこないように感じる時がある。

『所さんお届けモノです!』は所さんと出演者の方が基本的にあまり強く押し出すとかはないが、何となく見られるのは貴重だと思う。チャンカワイさんの「中山道シリーズ」もすばらしかった。

*ハンセン病に関するラジオ・ドキュメンタリーは良質のオーディオブックみたいだった。

*『住人十色』は「好きだからやってます」「眺望を大事にして建てました」だけでなく家族の形が見えるとか、苦労やいろいろな葛藤があるのかもっと深いところが感じられる方がいいと思う。

*視聴者の高齢化が進んでいると言われるが、リタイアした男性のために番組を作るというのは福祉的な視点からいえば重要なことで社会貢献なのかもしれないけれど、果たしてそれでいいのか。若い人にアプローチできないテレビというのはかなり難しいんじゃないのかなと思った。

以 上